

信友

信友会事務局
東京都渋谷区東1丁目32-13
ビル・ナミキ橋
電話 03-407-1192

老兵の戸惑い

信友会会長 大河原 三平

近頃、世の中の激変、特に価値感、倫理感の変わりように戸惑うことが多い。

先ず減私奉公が私の人生の最初のモットーであった。国や公が個人に優先するの当然と考へ、若し人にもそれなりに要望して来た。末だに私としては公の考へ方にあまり変化はないが、若い世代の考へ方は大分違つて来ているようである。よく子供達がテレビカメラの前にVサインとやらを出して競つて集るのを見るが、自己主張自己顕示欲が強調される世相を表現しているように思われる。然し自衛隊の任務を考えた場合依然として国家国民のために優先し、個々の犠牲的精神を求めざるを得ない。一方隊員諸官の第一の人生を新しい価値感といった側面からも充実したものと、更に第二の充実多き人生への連接が出来るような施策と指導が極めて重要となる。OBとしても有効な助言等が出来るればとの思い切なるものがあるが、自己の歩いた過去のプロットそのものの延長では一寸心許ない。要勉強といふところ。

又個と全体との考へ方では昔は余り聞かなかった、プライバシー保護とやらがやましが、一方秘

を残すのも大切な勤めのように思われる。特に文才のある方々に御苦勞の程をお願いしたいものである。

最後に私の一番の戸惑いは、心に沁み込んでいた軍人勸諭の中の世論に惑はす政治に拘らずの世論である。今日世論の誘導はマスコミによるものが多く、明らかに偏向とされる場合でも、時に政治すら世論と称して追従しようとする。何とも目が離せない。又政治を離れて施策は無い。自衛隊が健全に発展出来るための環境整備には、特に政治への正しい強力なアプローチを考へる必要があるが昔の情性か自衛隊関係者に案外ノンボリ的な人が目につく。何を隠そう私もその一人であった。とも

あれ現役諸官のため国のため正しい防衛論が出るように皆々に真剣に考へて頂かなければと大いに焦っている。

特に最近政治家の間に基本戦略を抜きにして、海空重視、更に陸半減論すら出てくる。思うに米海空軍の相対的戦力の低下の補正と一%とかの予算枠との兼ね合いが妙なキヤッチフレーズを独り歩きさせ、有事の際米陸軍があまり当に出来ないことを取敢て検討の外に置いて、抑止論の重大な欠落を放置している。一経済学者の「自衛隊は白旗とソ連国旗を準備せよ」との迷論を追認しようとするのであろうか。全然不同意。

信友の皆さん、お互いに仲々老け込むわけにはいかないようです。

北海道には何回も参りました。帯広は日帰りコースの旅、厚岸湾で朝とれた牡蠣の味が忘れられません。札幌は旧知の場所、故郷に帰った感じ、計画を作成するのも楽しみでした。井上第7師団幕僚長、齊藤北方通信隊長、佐藤、林定則、山本各通信大隊長にも御世話になりました。

仙台の小崎先生にも、そして安藤先生にも御世話になりました。いずれも夜討ち朝駆けの電話作戦信友の先輩ならではの感を深くしました。

名古屋では、佐藤正先輩、近藤信哉先輩に御連いました。いずれも信友の心の絆が通い合う仲や、こい挨拶は抜きです。

山形に何った時、数百名のパティの席上、高山2佐(現106通運大隊長)、猪狩6通大隊長を見付けた瞬間も忘れられません。まさかこんな処では、彼等と同志気持であったかもしれません。

沖繩は那覇駐屯地の聴衆の中に旧地の部下が一人、まさか此処で遭うとは、あるいは他人の空似か、話が終つて顔を見合ふ二人、大隊長元氣ですか、と田中君、札幌から熊本まで元氣かと御苦勞さ、奥さんとも元氣かと。つたつた23秒の会話、それで相通じ合う2人の仲、混成団通信幹部田中良人1尉との邂逅です。

熊本では、園田兼昭さんと数回

全国信友訪問記

久野春夫

昨年2月、信友会懇親会の席上、永野茂門候補が、本年6月改選予定の参議院議員比例代表区新人候補の出馬表明をされて丁度満一年が経過しました。この間、全国の信友会議員諸官の数限りない御支援、御協力、御激励をいただき、本人はもとより、私も後援会のメンバーとしても大変感激しております。信友誌上を借り厚く御礼申上げます。

さて、この一年間、永野候補と一緒にの全国遊説行脚、北は北海道から南は沖縄まで、文字通り東奔西走の毎日が続きました。そして全国いたるところで信友の皆さんに遭つたことも出来ました。現役の通信幹部の諸官とも話をする機会を与えられました。

鹿児島に行つたとき、鹿屋を素通りして帰京したら、早速田中中雄雄先生から電話があり、鹿児島に来て鹿屋に寄らないとは何事か、一度是非来て欲しい」との事誠に有難い話であり、早速伺いました。自ら愛車を運転されて鹿児島空港まで御出迎え、至れり尽くせりの御配慮、翌朝、田中邸を

訪問、夏には孫が「御子様御旅」で来るのが楽しみとか、久方振りに田中令夫人とも面接、限らない一時を忘れることは出来ません。長崎に行つたとき、安藤公一先生は、夜遅くまで長崎東急ホテルでお待ちいただき、如何でしたと何処かその辺で一杯やりまして、これが久方振りのあいさつでした。胸にジーンと来るものがありました。

青森に行つたとき、秋元青森市議員の直接の御応待にも感激したものです。選挙のノウハウを自らの体験に基づいて伺いもしました。今頃は青森市議員の選挙の管です。御健闘を祈ります。

広島に行つたとき、引越幸弘さんに遭いました。御多忙の処、永野茂門を励ます夜の会に一人でも多い方がよいでしょうかと、進んで参加して頂きました。感謝、感謝雨霞とはこんなことをいうのでしうか。

松江の木村俊毅さんにも御世話になりました。都合により島根県には、私は参りませんでしたが電話で何回もお話をし、極めてスム

昭和60年度信友会会計報告

60年11月27日現在

収	入	支	出
前年度繰越金	958,014	名義誌代等	216,940
終会費	350,000	慶弔費	104,530
雑収入	7,539	事務経費	95,500
計	1,315,553	計	416,970
残高			898,583

(単位:円)

以上のとおり報告します。

昭和60年11月27日

信友会 幹事 森岡英明 印

監査の結果相違ありません。

昭和60年11月27日

信友会 監事 野村 明 印

22周年総会・懇親会の御案内

信友会は創立22周年をむかえます。規定に基づき定期総会及び祝賀の懇親会を次のように実施いたしますので、会員の皆様の多数の御参加を希望いたします。

一、日時 61年2月22日(土)
総会 16時30分より
懇親会 17時より

二、場所 東方会館(前回と同じ)
豊島区西池袋3-21-12
電話 03-987-0211
(池袋駅西口から徒歩約3分。西口公園西側の大通りの向い側)

三、会費 七〇〇円(会場費いただきます)

【お願い】
●準備の都合上、欠欠について、同封のはがきで事務局まで御連絡下さい。
●当日、受付は非常に混雑しますので、なるべくお早めにこ来場下さい。

現在の信友会員数
終身会員 七八九名
準会員 九七一名
計 一、七六〇名

平見武彦

会社生活をできるだけ長く続けるには、何よりも健康であることが第一でしょう。健康であるためには、色々あるでしょうが、ストレスに対して強いことが、最も大切でしょう。健康についてはこれだけにします。

第に大切なことは、会社の実体を明確に把握し、それに適合するように対処することでしょう。会社とは一体何でしょうか。

「企業の本質的目的は生存と成長にある」、「企業成長の原動力は利益である」、とわれていきます。「企業と会社」とは、正確にいえば少し違う」言葉をかええば、会社とは利益追求集団であるといえます。予算作成の過程について、考えてみよう。

作成。自衛の場合は、まず業務計画を必要経費を予算として要求し、承認・配分されれば所要の修正を行なう。その後、業務計画を実行する。会社の場合には、中期計画が先行する。予算には、中期計画、年度計画、半期計画等があるが、いずれもその期間にどれだけの利益を上げるかがすべての基礎となる。この利益を上げるために、販売計画、生産計画、設備計画、購買計画等の諸計画が作成される。したがって企業においては、利益の創出（経費の削減）に寄与す

ることが良いこととなる（悪徳商法等による場合は、問題外です）。利益は約半分以上は税金に、株主に対する配当に、内部留保として諸計画のための自己資本等に使用されます。企業は利益があれば何もできない。これはのことは、会社の予算制度や財務諸表を見れば、わかります。信友会の皆様の大部分は経理関係を不得意な分野としておられると思いますが経理関係の勉強は是非とも必要でしょう。

御承知のように経理には財務会計（報告目的の会計）と、管理会計（管理目的の会計）とがあります。前者についても、貸借対照表（B/S）や損益計算書（P/L）がある程度理解できる知識は必要でしょう。しかし私が強調した

いの、後者についての勉強です。会社の管理会計制度を理解しなくては会社の活動において、十分な力量を発揮することはできないのではありませんか？

さて、会社にとって役に立つ人とは、利益の創出に寄与できる人でありますから、会社に長く勤務するためには、会社の利益創出に寄与できなければなりません。そのためには会社役に立つエキスパートになることが必要で、何かを

ある程度専門的に勉強する必要がある。防衛について勉強を進めるものもよいでしょう。一％枠、中期防衛力整備計画、核、SDI等について経営者や上級管理者から質問されることがあるでしょう。自衛隊OBであることから陸上自衛隊のこととはもちろん、空・海・米国・ソ連等軍事に関することについては広い範囲で質問されるでしょう。これらの質問にある程度適確に答えなければならぬ場合が多いと思います。陸上自衛隊の通信出身者であるからといって逃げられない

ればならないことがあります。第一は、いわゆる軍事評論家の意見は参考にするのはよいが、そのまま請け売りしないことです。特に経営者は、マスコミのこれらの評論家の意見は承知していただき、大評論家を信用していない場合少し多いいと思います。私も軍事評論家を信用していません。軍事評論家を信用してはいません。解説者であつて評論家ではありませぬ。旧軍時代（防衛庁での経験を含めて）の僅かな経験や机上の空論を基礎

わかっていないのです。また評論家と称する人は、それによって飯をくつています。新聞や週刊誌等が公平な記事をすると思うのは大きな錯覚です。新聞等も沢山売って大きな利益をうるこれが目的

であることは、企業の本質から考えて当然です。したがって、真面目な評論よりも、面白おかしく、小さな問題を過大に記述した記事が多く、また傾向があるのも当然です。紙名と評論家名を見れば、内容は読まなくても、大体何を書いているかはわかります。したがって、評論家の意見をそのまま採用するのは良くありません。第二は、その問題の会社に対する影響を必ず意見に附加することが

大切で、経営者等の知りたいこととの大部分はこの点にあると思います。

技術者としての道を進みたいと考えられておられる方もいると思います。ここでいう技術者とは、メーカーに勤務し、研究、開発、製造等に従事する人たちのことですね。自衛隊で修得した知識と経験を生かして、技術者として会社で勤務したいと希望されることもあれば、しかし次のことを考えて下さい。自衛隊で修得した知識や経験は、会社での技術者として十分なものであるかどうか。ま

してくことをいいます。現在持っている技術力が約半分に低下するのを、能力半減期といいます。これが十年程度であれば、特に勉強しないでも、現在の技術力で十年位の会社勤務は続けられるでしょう。しかし、通信とかエレクトロニクスの分野では、三乃至五年ではないかと私は思います。したがって、若い人以上に勉強していく覚悟が必要で、メーカーでの技術者になることは、余り推奨しません。

営業とはどうしてよいか。営業は会社の代表であり、顔です。防衛庁に関連する営業については、特に申し上げることはありませんが、営業としての主要な関心は、現在の装備よりも将来の装備にあることだけを指摘しておきましょう。

防衛庁関連以外の営業は、販売うろか。マーケッティング、販売計画、販売経路政策、商品政策、販売促進等面白いテーマが多いが、自衛隊OBとして最も不馴れな分野であり、勉強しなければならぬことも多いので、技術者同様推奨できません。

自衛隊OBには、約三十年程度の指揮官、幕僚としての経験がある。会社でいえば、経営者ではないが、上級または中堅管理者です。

直接の担当業務を除けば、人事管理、労務管理等の大ベテランの管理である。労働組合関連の知識を勉強し、労働関係の理論を勉強して過去の経験を理論的に整理すれば、この分野では能力半減期というようなものはないので、長く勤務が続けられるでしょう。

その外、業界内、会社内、事業所内で使用されている用語・略言・暗号等を早く多く覚える用語がわからない場合が多い。用語さわかばない場合内容がそれほどむづかしい場合内容が多い、会社のインフォーマルな組織を活用する等、具体的な問題

花や草木に全く興味のない方でも、桜やタンポポは「ご存じ」だと思います。桜は、桜前線の北上に伴って、各地で十日間程楽しませてくれます。タンポポ（普通に見られ

伊藤昭三

るのは、西洋タンポポは、春から秋にかけて、時には、南斜面の日溜まりでは、一年中咲いています。都会の雑踏の中でも、土のある所は勿論、舗装道路の割れ目でも、逞しく育って花を咲かせています。注意をすれば、冬を除いて

タンポポを見ない日はないくらいです。しかしこのタンポポの殆どが西洋タンポポなのです。

子供の頃、せいこやてながえびを釣りに行った江戸川の土手に白いタンポポが咲いていました。タンポポの花は黄色で、花弁の一つが花で頭上花冠と花弁の、理科で習っていたので不思議でした（関東以西では、白花タンポポがあると図鑑ののってありますので不思議ではなかった様です）

自衛隊に入り、その後、各地で勤務する様になり、その土地のタンポポに興味を覚え、特に在来種か外来種か見極めずにはいられない衝動にかられる様になりました。タンポポは北海道の花、四十四年の夏、旭川へ赴任の途中札幌から車で観光旅行としやれこみましたが、車窓から見える景色は、道路の側といわず空地から田の畔まで黄色一色のタンポポの海、車を止めて観察をする、と外来種としてのタンポポは、明治時代に牧草に混入して入ったのではないかと考えられています。

外來種の在米種との区別点とは、花の基部を包み細かな葉（総苞片）が外側に反り返っているのが特長です。黄緑色のみずみずしい葉、長い花茎を持つ黄色の花、綿毛

帽子を冠った樹の種子。風に飛んで行く落下傘の様な種、外来種が在来種を圧倒し、今や日本中を覆い尽くさばかりに殖えているのは、その繁殖のメカニズムの違いによるのです。在来種が自分の花粉では受粉できず、専ら虫

か運花の花粉に依存してゐる（自家受粉）のに対して、外来種は（虫媒花）の如く、外來種は自家受粉が出来るので結実が圧倒的に違ふのです。

その後道内各地を廻りましたが、春から夏にかけていたる所に、黄色の絨氈が敷きつめられて、視野内にタンポポのない景色など全くないといつてよい程で、正にタンポポは北海道の花でした。

東北も西洋タンポポがいつぱい仙台駐屯地では、芝生が侵されて

一面タンポポになったので、駐屯地司令がタンポポ撲滅作戦を發動して、全員がタンポポを見ると仇でも討つかの様に細長いヘラを使って根こそぎ退治しておりました。又八幡平へ行きまして折り返し、自然の眺望から、ふと足下を見ると立派に育ったタンポポが咲いていました。この様な人里離れた山の中さぞかし日本タンポポだらうと期待に胸をはずませて、花の基盤を見まわすと外來種でした。この時程がすっかりしとはりませんでした。この様な所まで西洋タンポポに侵されていたのです。その

ポ、ミケ谷に勤務する様になった。と或る日、駐屯地の石段の周辺にタンポポが咲いているの、なぜなく見ると日本タンポポではない、これは驚きでした。安心の周囲から隔離された環境がして、外敵に侵されず育っている、そして石垣の下や歩道の割れ目には西洋タンポポが咲いています。勿論駐屯地内にも咲いているの外來種が蔓延することなく、これに、入里兵士に

九州では健軍駐屯地の白花タポポです。熊本に赴任して、子

の因江戸川流域で見た白い花の
ポボを西通群の隊舎の側で発見
したので。白い花のタンポポが
るのだよと言っても信用しても
えなかった、あの白い花と四十
振りしに再会した時の感激は忘れ
れません、あまりの嬉しさに周
の人々に話したのですが、誰も
が付いておりませんでした。近
の若者には興味が無いのでしょ
その後、通信学校の現職で東海
の掛川地区へ行きまして、折

面這附沿の一面に白いランカが咲いて、その音を発している種子が熟し風に舞っておりまして、種子を取って帰リ蒔きましたと、芽が出て翌年から咲始め、今では毎年白い花を咲かせています。

以上私の勤務地とタンポポにいて、思い付くまゝに振り返ってみました。が、皆様の所では如何しようか。タンポポを見たに調てみたかどうか。植物昆虫も外来種がはびこる昨今、本来の弱い種を絶やさないようにしたいものです。

松本米二郎

フラタナス 小手櫛樽の実を吊し
 「スイス」 秋風に かもめだんごの様をして
 柄の実を老婆蹴りつゝ歩み居り
 「フランス」 紅葉して 王家の末路 偲ばせる
 「イギリス」 ロンドンに雨にむせびて秋深し
 川 柳
 「出発」 飲み溜めと食い溜めきかぬ旅の前
 飲み溜めと 人前で出せぬ隠し金
 機体揺れ 命にやすりかけること
 シベリヤは川と沼との珠数をなし
 「ソ連」
 軍服の 風切る肩に 星光り
 モスクワの 寺院の地下鉄 防空壕
 クレムリンの 詩人は総て 博物館
 「スウェーデン」
 年老いて 子と離れ住む 福祉国
 金婚を 境に変わる 高施設
 電柱の 皆無なる街 広く見え
 「ドイツ」
 乳母車 白が黒い子 乗せ歩き
 検問の 婆さん肩に 階級章
 「オランダ」
 産制に 先生職を 失えり
 土産売り 人よりも札に声をかけ
 月桂冠 月桂樹のある 町で飲み
 「オーストリア」
 観光と 出稼ぎ外貨のつとなり
 王宮の 椅子に残れる 富の跡
 日本人 聖徳太子に 物言わせ
 「イタリア」
 名はあれど死して無名となる戦士
 土産屋に 入れ、ばガイド役果し
 「フランス」
 画廊に立つ 歩哨も亦 芸術品
 刑場の 露に白髪と なる王妃
 金の無い 人程遅れる 土産買い
 フランスで 水料理の数に入り
 ムランで 昔の恋を 想い出し
 三つ百合の 家紋悲しく王家絶え
 フランスは 王妃の首を絵で残し
 ルーブルの絵は口よりも物を言う
 「イギリス」
 イギリスは女性が飲屋で飲めぬ国
 白黒に 黄色まじりてワーキング
 男女の 差別をつけても 女首相
 イギリスの シルクハットが 高すぎる

信友会 新入会員 名簿

60. 11. 20現在 28名

氏名	現住所(電話)	勤務先(電話)	最終所属
あ 阿部 春樹	〒211 川崎市幸区鹿島田1059 東芝第2鹿島田寮 (045-511-1111)	東芝電機特機(株)	北 通 群 (60. 3. 1)
青木 猛	〒243 厚木市妻田1158 そりだハイツ1631(0462-23-1903)	大同生命町田支社 (0427-22-5756)	通 校 (60. 12. 7)
い 伊藤 厚	〒061-22 札幌市南区藤野 416-16	鉄工団地自動車学園	北 通 群 (59. 10. 17)
お 大杉 信也	〒350 川越市霞ヶ関北 3-10-2 (0492-31-9953)	三井銀行新宿支店	東 方 通 群 (59. 10. 20)
大橋 桂	〒151 渋谷区本町4-37-4 (376-2666)		通 校 (60. 11. 1)
大橋 佐多	〒238 横須賀市金谷2-8-11 (0468-52-1351)	三菱電機(株)鎌倉製作所 (0467-44-1188)	通 校 (60. 11. 15)
太田 英二	〒061-14 恵庭市幸町458- 29 (01233-2-5850)	北海道電力(株)江別発電所	北 通 群 (59. 10. 9)
岡村 勇助	〒202 保谷市富士町6-4-3 (0424-65-9193)	日本電気(株) (454-9111)	大 宮 業 (60. 10. 1)
岡本 五郎	〒350 川越市上戸185-6 (0492-32-3191)	デュボンジャパンLtd.	陸 幕 (60. 7. 1)
尾上 通夫	〒899-02 出水市西出水町 9853-1 (09966-2-9950)	出水中央高等学校	西 通 群 (60. 6. 4)
こ 小柳 正行	〒350 川越市大字新河岸 90-44 (0492-42-0793)	山洋電気(株) (917-5151)	通 校 (60. 11. 1)
児玉 仁男	〒737 呉市平原町15-22 (0823-21-7524)	電気興業(株)	13 通 大 (60. 2. 13)
菰田 康雄	〒260 千葉市緑町2-20-7 (0472-42-4724)	富士通システム統合研究 所 (044-777-1111)	資 統 隊 (60. 4. 1)
さ 坂 茂己	〒664 伊丹市鴻池字石田 1-7 (0727-79-2800)	技研化学(株)配送センター	3 師 団 (59. 12. 26)
坂本 慶文	〒861-41 熊本市市口町 927-1 (096-357-1828)	興亜火災海上保険(株)熊本 支店 (096-355-0351)	西 通 群 (60. 9. 30)
澤口 博孝	〒125 葛飾区鎌倉3-45-3 (659-9711)	ニコー電子(株) (045-542-4411)	通 団 (60. 10. 27)
し 椎葉 秋登	〒333 川口市芝5097-2南浦和パー クハイツ506 (0482-61-4378)	(株)むさしビルクリーナー	通 処 (59. 11. 25)
す 杉崎 意市	〒344 春日部市樋堀361 (0487-52-6464)	華陽電機線大宮工場	通 処 (60. 4. 1)
鈴木 猛	〒359 所沢市並木7-1-3-201 (0429-95-0321)	東京電波機器(株) (751-6171)	通 処 (60. 10. 1)
た 高橋 義男	〒281 千葉市幕張町3-1092 (0472-71-3070)	(株)東急コミュニティー	需 処 (60. 3. 31)
に 仁木 一男	〒511-01 三重県桑名郡多度町 戸津508-24 (059-448-2004)	名古屋電機工業(株) (052-443-1111)	技 本 (50. 6. 15)
は 林 進	〒239 横須賀市長沢997 (0468-48-1941)	三菱電機(株)鎌倉製作所 (0467-44-1188)	通 校 (60. 9. 15)
ふ 藤田 末雄	〒356 上福岡市丸山8-17 (0492-62-4670)	大和証券	通 団 (60. 4. 22)
藤本志津雄	〒300-12 茨城県稲敷郡牛久町大 字柏田3605-354 (0298-73-9245)	茨城スバル(株)土浦営業所	東 方 通 群 (60. 2. 28)
ほ 堀井 安夫	〒935-05 富山市水橋出淵 (0764-78-3543)	インテック(株)	陸 幕 (60. 11. 18)
ま 松浦 壮	〒194-01 町田市鶴川5-4- 11-108 (0427-35-0536)	学校法人玉川学園 (0427-28-3031)	東 方 通 群 (60. 6. 6)
松澤 光治	〒239 横須賀市長沢191-5-7号 棟101号 (0468-49-5758)	(株)白青社	通 校 (57. 10. 24)
松本米二郎	〒359 所沢市下富柳野1256-59 ネオボリス197号 (0429-42-2679)	日本アビオニクス(株)	通 校 (60. 5. 1)

新準会員名簿 (入会手続をし
ていない方)60. 9. 1 現在
129名

氏名	現住所(電話)	勤務先	最終所属
あ 青柳 政男	〒030 青森市大字浪館字浅井5-7	青森県赤十字血液センター	NEA (60. 5. 15)
赤石 正光	〒030 青森市久須志4-10-6	明野星高校	NEA (60. 4. 2)
朝田 藤雄	〒239 (0468-42-2641) 横須賀市長瀬1-4-14	三井銀行横浜駅南支店	通 校 (60. 1. 10)
荒木 貢	〒963-02 郡山市大槻町字上中谷地25-1	(株)東邦銀行	NEA (60. 4. 20)
有松 弘美	〒809 福岡県鞍手郡鞍手町 弥生1丁目151	那須電機工業(株)	WA (60. 4. 4)
安藤 崧	〒041 函館市昭和2-30-6	函館中央自動車学校	NA (59. 8. 8)

氏名	現住所(電話)	勤務先(電話)	最終所属
い 伊藤 忠男	〒061-22 札幌市南区藤野 378-56	北建サービス(株)	北 通 群 (60. 3. 19)
伊藤 照人	〒889-15 宮崎県児湯郡新富町大 字新田1625-61 (09833-5-1926)	自営(農業)	西 通 群 (59. 11. 15)
伊藤 浩	〒350 川越市大字増形189- 56 (0492-43-9663)	西新産業(株)	中 基 隊 (60. 8. 13)
石川 照吉	〒611 宇治市五ヶ庄寺界道	(株)はてい	MA (60. 3. 14)
泉谷 利治	〒665 宝塚市小浜2-5-25- 614 (0797-81-1402)	日本管財(株)	中 方 通 群 (60. 2. 23)
井上 保男	〒239 横須賀市舟倉町714 (0468-34-2737)	防衛施設周辺整備協会神 奈川支所	通 校 (60. 1. 16)
井上 誼	〒861-21 熊本市秋津町沼山 津1430-2 (096-369-1971)	九州日本電気(株)	西 通 群 (60. 2. 5)
茨木 梓	〒371 前橋市大利根町2-43-13	野村証券(株)	EA (60. 1. 31)
う 内田 清吉	〒061-22 札幌市南区藤野 443-78 (011-591-1832)	札幌水道サービス協会	北 通 群 (60. 2. 12)
内田 裕康	〒165 中野区新井3-16-3	東京食品(株)	EA (60. 6. 13)
お 小川 正男	〒489 瀬戸市東松山町70-3		MA (60. 3. 16)
小野 喬	〒061-13 恵庭市島松本町330	北新金属(株)	NA (59. 9. 26)
小野寺 治	〒061-21 札幌市南区川沿 9条4-1-7 (011-571-1709)	中央旅行サービス	北 方 調 隊 (60. 8. 25)
大久保 正	〒861-11 熊本県菊池郡合志町大 字豊岡2023-27 (096-248-3214)	大同生命総合保険(株)	西 通 群 (60. 8. 14)
大塚 忠一	〒765 善通寺市下吉田町57-3	大正海上火災保険(株)	MA (60. 6. 11)
大槻 貞三	〒062 札幌市豊平区平岸3 条18丁目3-1-301	北都整備(株)	北 通 群 (60. 3. 2)
大坪 達夫	〒891-91 鹿児島県大島郡 和泊町字々知名		WA (60. 2. 15)
大村 信	〒862 熊本市長瀬町1969-12 (096-369-2427)	出水幼稚園	西 通 群 (60. 7. 27)
か 加藤 高久	〒270 松戸市松飛台233-7 (0473-86-7596)		東 方 通 群 (60. 5. 7)
笠間今朝吉	〒982 仙台市郡山1-16-30	(株)阿部和工務店	NEA (60. 1. 20)
片岡登喜次	〒062 札幌市豊平区豊平2条4-64	(株)アイラブユー	北 通 群 (60. 5. 22)
門田 宗夫	〒245 横浜市戸塚区中田町 3246-2 (045-801-1163)		中 基 隊 (60. 7. 8)
川口 雅嘉	〒838-01 小郡市三沢128- 3 (09427-5-3984)	吟詠連盟	4 通 大 (60. 4. 10)
き 木坂 守	〒720-22 広島県深安郡神辺町上 竹田1388-1 (0489-65-0312)	(株)鈴木工務店	13 通 大 (59. 10. 20)
木林 優	〒816 大野城市山田3-6-26	日産チェリー福岡販売(株)	WA (60. 6. 1)
木原 俊信	〒238 横須賀市富士見町3- 24 (0468-24-4529)	自営	中 野 通 群 (60. 7. 12)
紀井 幸夫	〒768 観音寺市中田井町 1014 (0875-27-6918)	旭サッシ工業(株)	善 通 寺 業 (59. 12. 3)
く 熊井 忠彦	〒237 横須賀市湘南鷹取 5-2-2 (0468-65-3041)	横須賀信用金庫	通 校 (60. 3. 18)
熊野 宏	〒665 宝塚市中山五月份台6- 1-10-401 (0797-89-0997)	大阪東芝家電販売(株)	3 通 大 (60. 8. 6)
黒沢 省造	〒981-04 宮城県桃生郡鳴 瀬町新東名2-4-1	(株)カネマル森田商店	NEA (59. 9. 15)
郡司 良作	〒985 多賀城市東田中1-14- 7		NEA (59. 11. 8)
こ 小松 幸蔵	〒061-21 札幌市南区南沢 4条1-3-5	道銀ビジネスサービス(株)	NA (60. 1. 20)
小埜 正明	〒736 広島県安芸郡海田町 東海田1728-10	山本鋼材(株)	MA (60. 4. 1)
小森 信雄	〒838 甘木市大字頼田340-22	ローム甘木(株)	WA (60. 1. 2)
小結 康次	〒239 横須賀市長沢550 グリーン ハイッ6-2-304 (0468-49-5695)	防衛施設周辺整備協会	中 野 通 群 (60. 6. 25)
児玉 文好	〒983 仙台市福室字高砂57-3		東 北 処 (59. 10. 10)
奥水 清	〒350 川越市大字山城162-29	中央信託銀行(株)	東 方 通 群 (59. 10. 12)
近藤 恒夫	〒862 熊本市長瀬町3189 (096-380-8462)	三菱電機(株)	西 通 群 (60. 2. 6)
さ 左川 勇	〒061-13 恵庭市島松町 385-4 (0123-36-8197)	恵庭市役所	北 通 群 (60. 6. 15)
佐藤 和幸	〒061-14 恵庭市和光町231	島松病院	NA (59. 8. 29)
佐藤 謙治	〒062 札幌市豊平区西岡4条 14-484-28 (011-582-4312)	(株)日進通工	北 通 群 (60. 6. 8)

氏名	現住所(電話)	勤務先	最終所属
佐藤 茂	〒412 御殿場市保土沢386-1 (0550-9-0129)	矢崎部品(株)	富教団 (60. 6. 16)
佐藤 武夫	〒175 板橋区徳丸3-4-16 (934-8464)	東洋通信工業(株)	中基隊 (60. 4. 14)
佐藤忠三郎	〒030 青森市大字浪館字前 田112-39 (0177-66-6926)		9通大 (59. 10. 12)
佐藤 福	〒981-15 角田市横倉字左 関226-13 (02246-3-2236)	菊地製作所	東北通群 (60. 1. 6)
斉藤 実	〒061-11 札幌市東区南郷 町1-9-9 (01137-3-5331)		11通大 (60. 1. 3)
斎藤 浩	〒370 高崎市柴崎町1727	八十二銀行(株)	E A (59. 12. 10)
境 逸男	〒861-55 熊本県飽託郡北 部町鶴羽田垣ノ外1041-58	三菱電機(株)	W A (59. 12. 9)
笹木 正明	〒351 朝霞市膝折町1-1-58 (0484-65-4372)	(株)FMバルブ製作所	1通大 (60. 3. 18)
し 戸戸 重治	〒320 宇都宮市さつき町1- 6-14 (0286-53-2792)	小野測器(株)	東方通群 (60. 6. 26)
島崎勝太郎	〒330 大宮市内野本郷 1118-2 (0486-24-6927)	埼玉銀行県庁支店	通大 (60. 6. 28)
下青木孝一	〒896 串木野市大原135 (0996-33-0959)		川内業隊 (60. 7. 1)
下村 政行	〒679-21 兵庫県神戸市香 寺町須加院2-641	関西電力保安協会	MA (60. 3. 20)
庄司 三郎	〒061-01 札幌市白石区厚別中央 4条4丁目8-21 (011-891-1456)	トヨタカラー札幌(株)	北通群 (60. 7. 1)
新 清美	〒071-13 旭川市末広3条 7-172-32	(株)旭信ビジネスサービス	N A (60. 1. 20)
す 末光 昭	〒665 宝塚市山本野里1- 15-2 (0797-89-5233)	大阪建物(株)	中方向通 (60. 2. 18)
菅原 章雄	〒985 多賀城市高橋3-14- 14 (02236-4-9673)	サトウ商会	東北通 (60. 6. 1)
菅原 忠夫	〒985 多賀城市下馬4丁目 11-25	七十七銀行(株)	N E A (60. 3. 2)
鈴木 昭吾	〒981-31 泉市将監13-14- 11	(株)徳陽相互銀行	N E A (60. 4. 22)
せ 清家 勲	〒061-21 札幌市南区澄川4条1 丁目5番2-119 (011-812-0052)	協和電設(株)	北通群 (60. 4. 30)
関根 立雄	〒981-31 泉市向陽台5-24-1	陽光ビルサービス(株)	N E A (59. 11. 2)
た 田中 勲二	〒350 川越市岸町1-33-6 (0492-22-1931)	ホレックス(株)	中基隊 (60. 6. 7)
高石 寛仁	〒664 伊丹市昆陽字足駄田 27-9 (0727-79-2062)	東京海上火災茨木支社	中方向通 (60. 5. 1)
高材 幸蔵	〒922-04 石川県加賀市富家 町瓶焼3-4	ユニ一(株)北陸地区本部	MA (60. 3. 6)
高橋 和昭	〒270-02 野田市日ノ出町14-4	三井銀行(株)	E A (59. 10. 4)
高橋 博	〒061-21 札幌市南区南沢 2条3丁目(011-571-1347)	(株)トップ札幌営業所	北通群 (60. 2. 20)
武田 駿男	〒999-34 東根市神町南1- 6-36 (0237-47-0595)	(株)山形信越石英	13通大 (60. 3. 31)
竹下 進	〒849-01 佐賀県三養基郡上峰町 大字坊所1871-4 (0952-52-0503)	(株)えぐち	九通大 (59. 12. 5)
龍野 誌男	〒176 練馬区光が丘7-3-1- 802 (976-5407)	(株)博報堂サービス	1通大 (60. 3. 20)
谷口 正明	〒890-91 鹿児島市吉野町 3216-95 (0992-43-2660)	自営	国分業隊 (60. 3. 23)
ち 千葉 房夫	〒238 横須賀市汐入町2-27		通校 (60. 3. 31)
つ 土屋 京	〒857-01 佐世保市吉岡町1488-1	(株)親和銀行佐々支店	W A (60. 10. 30)
と 戸島 強	〒895-02 川内市高城町2429-2	勝美工務店	W A (59. 10. 16)
土井勇司郎	〒330 大宮市大和田1-1230	東京電力(株)	E A (60. 1. 18)
峠田 雅國	〒818 筑紫野市市原633-15	福銀ビジネスサービス(株)	4通大 (60. 1. 4)
徳永 保二	〒838-01 小郡市三沢3346-13	昭和メンテナンス工業(株)	W A (60. 3. 23)
富田 晃	〒066 千歳市北栄2丁目29- 11 (0123-26-0732)	北海道ラーチ(株)	北通大 (60. 2. 2)
な 内藤 茂夫	〒716-02 岡山県川上郡川上町大 字地頭268-1 (0866-48-3641)	第一相互警備保障(株)	中方向通 (60. 7. 22)
内藤 實	〒240 横浜市保土ヶ谷区釜 谷台町64		通校 (60. 3. 31)
中島 宗近	〒869-11 熊本県菊池郡菊池町津 久礼3600-79 (096-339-0237)	九州総合サービス(株)	西通群 (60. 5. 1)
中根 満	〒260 千葉市高浜5-32-5 (0472-79-3570)	互光商事(株)	中基隊 (60. 5. 18)
長野 好	〒816 春日市ちくし台3-58 (092-582-3476)	福銀ビジネスサービス(株)	4通大 (59. 9. 2)

氏名	現住所(電話)	勤務先	最終所属
に 西島 久治	〒272 市川市鬼高2-12-33 (0473-33-8948)	(株)ヤマモリ	通団 (60. 5. 27)
西山 幸伸	〒622-03 京都府船井郡瑞穂町宇 猪鼻字左菅良12(07718-8-0033)	園部安全自動車学校	中方向通 (60. 7. 2)
新田 丸喜	〒272-01 市川市塩焼2-2- 20 行徳ハイム2-408	野村証券	E A (59. 11. 10)
ね 根本 睦男	〒983 仙台市自由ヶ丘12- 28 (0222-51-5171)	沖電気工事(株)仙台支店	東北通群 (59. 10. 10)
の 野瀬 清水	〒554 大阪市此花区西9条3丁目 4-34-609 (06-465-5431)	太陽セメント(株)	中方向通 (60. 4. 27)
は 羽野 武夫	〒383-01 小郡市大字横隈 29-3 (0942-75-5557)	(株)博多井筒屋	西通群 (60. 3. 20)
花田 宣憲	〒722-02 尾道市美ノ郷町 本郷33-41 (0848-48-3384)	水光エンジニア	中方向通 (59. 11. 23)
ひ 平垣平八郎	〒062 札幌市豊平区福住3 条4-4-16 (011-855-1661)	たくぎんファクターリン ク(株)	北通群 (59. 10. 5)
ふ 深沢富五郎	〒061-24 札幌市白石区もみじ 台東4-9 (011-897-0913)	北建サービス(株)	北通群 (60. 1. 25)
深谷 左京	〒214 川崎市多摩区栗谷1- 12-1	中央ビジネス(株)	E A (60. 2. 24)
福田 積	〒981-02 宮城県宮城郡松 島町磯崎字蟹松13-2	(株)七十七銀行	N E A (60. 6. 22)
藤本 正勝	〒816 大野城市つつじヶ丘 3-3-11 (092-596-5653)	福銀ビジネスサービス(株)	4通大 (60. 1. 2)
ま 益永 武久	〒197 秋川市草花821	太陽技研(株)	E A (59. 10. 7)
増原 一盛	〒736 広島県安芸郡海田町東海田 5312-5 (082-822-9588)	セコム(株)	13通大 (60. 6. 25)
松尾 正人	〒330 大宮市日進町1丁目508-7	日動損害調査(株)	通大 (60. 8. 2)
松岡 時彦	〒071-13 旭川市末広1条4 丁目251-241		N A (60. 3. 25)
松川 正夫	〒061-21 札幌市南区常盤 5-300	山室繊維(株)札幌支店	北通群 (60. 1. 16)
丸尾 力	〒861-11 熊本県菊池郡西合 志町幾久富1909-1133	(株)真和商事	W A (60. 5. 4)
丸山 高示	〒488 尾張旭市東大田町原 田2672-98	同栄不動産(株)	MA (60. 5. 22)
み 三浦善四郎	〒061-22 札幌市南区藤野 262-209	光塩女子短大	N A (60. 3. 9)
三好 輝彦	〒724-06 広島県賀茂郡黒 瀬町大字大多田157-3	(株)新生舎	MA (60. 6. 19)
南崎 吉雄	〒860 熊本市清水町新地 2100-3 (096-338-7862)	三菱電機(株)熊本工場	西通群 (60. 1. 18)
宮武 脩	〒664 伊丹市荻野2-35 (0727-70-2827)	東京海上火災保険(株) 神戸三宮支社	中方向通 (59. 12. 12)
む 室 安太郎	〒816 春日市大字春日247-13	(株)フォーカス	W A (59. 8. 11)
も 茂木 梓	〒371 前橋市大利根町2-43- 13 (0272-52-8386)	野村証券高崎支店	東方向通 (60. 1. 31)
森下 清	〒221 横浜市神奈川区羽沢 団地A-114		通校 (60. 3. 31)
森元 利夫	〒891-01 鹿児島市上福元 町4588 (0992-67-4737)	九州電力(株)	西通群 (60. 2. 16)
や 柳館 雄雄	〒356 上福岡市上野台団地 2-5-107-3 (0492-63-9932)	(株)アパール・コーポレ ーション	東方向通 (60. 5. 7)
山崎 篤實	〒238 横須賀市森崎4-19- 59 (0468-35-2237)	野村証券(株)	通団 (59. 12. 18)
山下 英樹	〒816 大野城市山田1-4-8 (092-571-1138)	博多井筒屋	4通大 (60. 1. 23)
山下 貢	〒281 千葉市こてはし台 6-3-10	聖書学園	E A (59. 9. 13)
山本 達雄	〒742 柳井市大字柳井明音 寺4321-3 (08202-3-2554)	(医法) 恵愛会柳井病院	13通大 (60. 3. 22)
ゆ 由見 宏	〒879-51 大分県大分郡湯布院町 川上1482-2 (0977-84-4490)	水分峠レストハウス	西通群 (60. 1. 2)
よ 吉岡 健三	〒488 尾張旭市晴丘池上 45-1 (05615-3-0121)	瀬戸ルツボ(株)	中方向通 (59. 9. 24)
吉田 米男	〒365 埼玉県北埼玉郡川里 村大字境3-4	コスモプリント(株)	E A (59. 10. 10)
吉村 信治	〒061-01 札幌市豊平区清田9条 3-1-5 (011-881-1892)	関東明治屋商事(株) 札幌支店	北通群 (60. 6. 4)
わ 和田 良三	〒321-01 宇都宮市江曾島 1480-4 (0286-58-3611)	大成火災海大保険(株)	東方向通 (59. 8. 22)
渡辺 兼央	〒300-03 茨城県稲敷郡芝崎町森の の里99-7 (0298-75-3317)	日本ヘルス工業(株)	東方向通 (59. 10. 30)
渡邊 成夫	〒061-14 帯広市西18条南5丁 目13-10 (0155-33-8434)	(株)キロコ電機	北通群 (59. 10. 7)
渡邊 忠彦	〒861-21 熊本県秋津町沼山津 566-4 (096-367-0322)	新聞公正取引協議会熊本 県支部	西通群 (60. 2. 17)
渡辺 喜明	〒814 福岡市西区下山門 1590-20 (092-881-7383)	自営(駐車場経営)	4通大 (59. 9. 21)